

## 質 問 回 答

2020 年 2 月 10 日

「(案件名)アフリカ地域リベリア・シエラレオネ教育情報収集・確認調査(総合評価落札方式)」

(公示日:2020 年 1 月 29 日/公示番号:19a00899)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
	調査スケジュール及び調達スケジュールの変更について		<p>当初予定の現地調査期間の大半がリベリアの試験期間と重複する可能性があるため、ドラフトファイナルレポートを 2020 年 6 月上旬まで、ファイナルレポートを 2020 年 6 月下旬までの提出に変更します。</p> <p>本変更に伴い、<u>プロポーザル提出期限</u>を 2 週間後ろ倒し、<b>2 月 28 日(金)12 時</b>を〆切とします。また、技術提案書の結果通知は 2020 年 3 月 11 日付までの文書をもって行い、入札会は 2020 年 3 月 17 日(火)15 時から 203 会議室にて開催することとします。</p>
1	入札説明書 P.16-17 第 2 仕様書 4 の現地作業期間	<p>「開始時期:2020 年 4 月上中旬」とあるが、4 月から 5 月上旬にかけて、両国に調査対象機関が休日となる平日があるか。また、初中等学校の授業観察や教員・生徒へのインタビュー、ユーストレーニングセンターの訓練見学や職員への聞き取り等を考慮した場合、この期間に実施可能か。</p>	<p>【リベリア】 調査機関が休みとなる平日は以下のとおりです。 4 月 10 日(金) Fast and Prayer Day 5 月 14 日(木) National Unification Day また、例年 4 月中旬～5 月にかけて初・中等教育(第 6、9、12 学年を対象)の進級試験が行われており、その間、通常の授業は行われていないため、授業視察や生徒へのインタビューが困難となります。</p> <p>【シエラレオネ】 調査機関が休みとなる平日は以下のとおりで</p>

			<p>す。</p> <p>4月10日(金) Good Friday  4月13日(月) Easter Monday  4月27日(月) Independence Day</p> <p>また、初中等学校はイースター休暇期間(4月10日～13日)の前後に合計2週間程度の休暇があり、授業視察や生徒へのインタビューが困難となります。他方、ユースセンターについては、4月10日～13日以外は訓練見学や職員への聞き取りが可能です。</p> <p>なお企画競争説明書のとおり、ユースセンターの調査は必須ですが、シエラレオネでは小学校の授業視察等は必須ではありません。</p>
2	<p>入札説明書 P.17  第2 仕様書 4の現地作業(1)</p>	<p>基礎教育に関する情報収集の一環として、初中等学校の児童・生徒に簡単な計算テストを実施すること、初中等学校教員に同様のテストを実施することは、物理的・社会背景的に可能か。</p>	<p>事前にカウンターパート・学校と調整の上であればテストの実施は可能です。上記質問1.の通り進級試験が行われる期間においては、児童・生徒を学校に集めて計算テストを行うことは困難となります。</p>
3	<p>入札説明書 P.24  第3 技術提案書作成要領 2の(2)の1)</p>	<p>「各業務従事者が1回ずつ、1回の渡航でリベリアとシエラレオネを連続で渡航する想定」とあるが、2名の業務従事者がリベリアとシエラレオネに分かれて渡航する(各業務従事者が1ヶ国を訪問)ことも可能か。</p>	<p>可能です。</p>
4	<p>16頁現地作業(開始時期:2020年4月上・中旬)</p>	<p>2020年のラマダン時期は、4/23-5/23で実施される予定とされるが、ラマダン期間中、両国への渡航及び現地業務は避ける方が良いでしょうか?</p>	<p>ラマダン時期における当機構の安全対策措置は例年2月下旬頃に決定されますが、例年のラマダンでは両国とも注意喚起以上の行動制限措置は実施しておりません。</p>
5	<p>17頁(1)③学校運営委員会へのヒアリング</p>	<p>現地でのヒアリング実施の際、現地語の通訳の必要性でしょうか?また、質問票等は、現地</p>	<p>英語が公用語ですので、基本的に通訳・翻訳は不要です。しかしながら、メンバーによっては</p>

		語への翻訳が必要でしょうか？	教員等による通訳の支援が必要な可能性もあります。
6	17頁同上	リベリア現地において「最低1校、可能であれば2校の学校を訪問し」とあるが、初等・中等のどのレベルを想定されていますか？	初等を想定しています。
7	17頁(1)④帰国研修員のフォーカスグループインタビュー	面談対象となる帰国研修員の方々が参加した研修名または研修分野は何でしょうか？	以下の2つの研修コース／研修分野です。 ①「小学校理科教育の質的向上～「教えと学び」の現場教育～」(分野:初等理科教育):教育省カリキュラム作成部署 ②「"子どもの学びを保障する"へき地教育の振興-SDGsの達成に向けて(A)」(分野:へき地教育):モンセラード州教育局
8	18頁(2)⑤国立青年委員会へのヒアリング	現地でのヒアリング実施の際、現地語の通訳は必要性でしょうか？また、質問票等は、現地語への翻訳が必要でしょうか？	英語が公用語ですので、通訳・翻訳は不要です。なお、シエラレオネにおいて現地語は基本的に Verbal Language のため、現地語への翻訳の必要はありません。識字率が低いため、質問票の回答に識字者の介助を必要とすることはあり得ます。
9	19頁6. 便宜供与	アポイント取り付けを円滑に実施するために、貴機構ガーナ事務所又はシエラレオネ支所等から、現地(両行)で、通訳支援等を担える人材リスト等の提供は頂くことは可能でしょうか？	英語が公用語ですので、基本的に通訳・翻訳は不要です。なお、事務所や支所の方では、人材リスト等の提供はできません。
10	24頁2. 2) 業務従事者の構成	①、②の他に業務従事者を新たに追加した場合、評価対象となりますか？	評価対象になりません。
11	35頁2. 入札金額内訳作成について(1)経費の費目構成-(1)航空賃	航空賃の本邦見積もりの際、中国本土を経由するルートを選択は可能でしょうか？ この他、ルート選択に関し、条件等があります	現在、当機構では中国における新型コロナウイルス流行を受け、以下の措置を行っております。

		か？	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 中国全土への業務渡航・一般渡航、乗り継ぎは見合わせる。</li><li>2. 香港での乗り継ぎについては、可能な限り避ける。フライトの変更が難しく、やむを得なく経由を行う場合は、乗り継ぎ地でのマスク着用、手洗いを励行し、極力人込みを避け、感染リスクを極小する。</li></ol>
--	--	----	---

以上